

北九州市立枝光台中学校

えだみつだい

校長 戸次 健治

【校訓】

「邂逅」「自律」「創造」

【学校教育目標】

「知・徳・体の調和のとれた心豊かで、学校や地域を
愛し自主自立の精神に満ちた生徒の育成」

二学期 始業式で話したことです

皆さん、おはようございます。38日間の夏休みがアッという間に終わりました。有意義に過ごすことができましたか。また、計画通り家庭での学習やお手伝いはできましたか。

この夏休み中の報告をしたいと思います。夏休み前からの部活動の大会ではどの部もよくがんばりました。また、県大会に進んだ剣道部や陸上部、水泳部の皆さんも最後までよく健闘しました。3年生陸上部の田中さんは、愛媛県で行われた全国中学生陸上大会に出場するという素晴らしい活躍そして成績を残しました。部活動での頑張りは結果はそれぞれありますが、それまでのがんばりは今後の皆さんの人生の自信に必ずつながります。これからも様々な場面で全力でがんばってください。

さて、今日から二学期が始まります。終業式でも言ったように今学期も姿勢良く授業に臨み、さらに授業にすすんで発言する等積極的に授業を受けてもらいたいです。

この二学期は、体育大会や文化発表会、二年生の修学旅行や一年生の職場体験学習など大きな行事が控えています。中学校生活で「頑張る時」「活躍する時」そして「飛躍する時」が二学期です。行事を通して、他人への思いやりや協力、積極性や粘り強さ等をさらに身に付けてほしいと思います。みんなが心を一つにすればどの行事も成功するにちがいありません。

一学期後半にアンケートをみんなにとりましたが、その中で「掃除を一生懸命にとりくんでいるか」についてはほぼ全員が熱心に掃除をしていると答え、また、「思いやりの心をもって他の人に接している」についても90%を超える生徒が「思いやりをもって接している」と答えていました。とても素晴らしく、また、頼もしい生徒だと感心しました。

ぜひ「活躍する二学期」「飛躍する二学期」において様々な場面で多くの生徒が活躍して輝いてほしいと思います。

二学期は一番長い学期であるが行事に追われ、アッという間に12月がきます。3年生にとっては進路を決定する大切な学期です。自分の言動にさらに責任をもって学校生活を送ることが進路決定に大きく左右します。勝負は既に始まっています。つらいことから逃げずに正面から自分の進路を切り拓いてください。

最後にこの夏休みに入ってすぐに北九州市から近い宮若市で小学6年生の女子児童3名が川で溺れ命を落とす事案がありました。また、山形県では中学2年生の女子生徒、北海道では小学2年生の児童が熱中症で命を落としました。亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げます。改めて命の大切さに思いをはせてほしいとともに保護者や周りの方への感謝を感じてほしいです。二学期は活躍できる場がいくつもあると申しましたが、全て健康な身体があったことです。長丁場の二学期、お互いに健康にも気を付けて乗り切っていきたいと思います。皆さんにとっても先生方にとっても素晴らしい二学期になることを期待して始業式の挨拶とします。